ふれあい大学35期会　会報 NO７

２０２２年１０月２５日発行
ふれあい大学３５期会　総務部

活動報告

《SDGs（持続可能な開発目標）って何？》

山崎　三嗣先生　作山　裕康先生

視聴覚センターエントランス

濱野秀子さん　前川節子さん　折原文江さん

雨天にもかかわらず４５名の方が参加され、講師には春日部市政策課の作山様、山崎様の両名の方からクイズを織り交ぜながら、丁寧に解説をいただきました。２０３０年までに達成すべき１７のゴールの説明から始まり、徐々に話に引き込まれていきました。地球全体の海水、淡水の全量中、97.5%は海水で飲めず、残りの淡水は 2.5%ですが、ほとんどが南極北極の氷と地下埋蔵水で、実際人類が利用する量は全水量のわずか 0.01%しかないとのこと、水道の蛇口をひねれば、ジャブジャブと水は出ますが、庭木の水やり、洗車には風呂の残り水などを使って、貴重な水資源を大切に利用していきたいと考えさせられました。

また海洋プラの問題では、クジラやウミガメの体内に大量のプラゴミが残留蓄積され、人々がそれを食しています。不法に投棄されたプラ、ビニール等が環境破壊に結びつくことから、春日部市でも「プラスチック・スマート宣言」をしてプラ製品を使わない、マイボトルの持参などを呼びかけています。３５期同期会では、古利根川の清掃ボランティア活動に参加していますが、川辺にはペットボトルやビニールなどが多く散見されます。これらの活動に加わり、出来ることから行動に移し、少しでも住みよい春日部に貢献したいと思いました。

教養・文化部　折原　文江

《レクリエーション体操》

茅原すみ子先生　泉栄先生　遠藤さわ先生

みなさん息を合わせて頑張ってます

手遊びで指トレ

天井に向かって「イエーイ！」

指が上手くうごくかな？

音楽に合わせて手をつないで楽しそう！

お手玉を使って脳トレ・指トレ

令和４年７月６日、春日部市市民活動センターで「レクリエーション体操」を開催しました。４９名（女３６名、男１３名）の多数の会員が参加してくれました。講師は３名でみなさんは春日部市の体育振興委員や各地区の公民館での指導、ボランティア活動などで活躍されている方々です。またふれあい大学のレクリエーション指導でもお世話になっていました。「レクリエーション体操」はただ体を動かすだけでなく、脳トレ、指トレなども含むそうです。準備体操のあと、まずは定番のストレッチ運動です。しかし、本格的な運動は高齢者には危険ですので、楽ちんストレッチを指導してくれます。次は指トレです。何をやるのかと言うと「折り紙」なんです。参加者のみなさんは悪戦苦闘しています。ワイワイとおしゃべりしながらの「折り紙」です。最後は脳トレです。講師オリジナルの「都道府県ビンゴゲーム」です。講師の手作りの賞品付です。みなさんここでも大騒ぎで楽しんでいました。

健康・スポーツ部　中西　友久

《第5回総会》

第５回総会の様子です

《会長挨拶》

コロナ禍、過日の第５回総会も皆さまのご協力で承認いただきました。有難うございました。ふれあい大学卒業のご縁で、すでに４年半経過しました。ご縁といえば、江戸時代活躍した柳生家には「小才は縁に出会いて縁に気付かず、中才は縁に気付いて縁を活かさず、大才は袖擦り合う縁を活かす」という有名な家訓がございます。私もこの教えを大切にしたいと思う一人です。今後とも、３５期会活動を通じて会員同士のご縁の活用をお願いできたらと思っておりますので、ご協力の程お願いします。

３５期会　会長　三木　榮二

《役員会メンバー》

今年度の役員会メンバーを紹介します。月１回の役員会で活動企画等話し合っています。

教養・文化部

幹事	部長	白根秀一	副会長を兼務
幹事	副部長	益子美智子	
幹事		前川節子	会計監査
幹事		折原文江	
幹事		矢崎兼久	
幹事		濱野秀子	
幹事		斎藤昌敏（写真なし）	

健康・スポーツ部

幹事	部長	中西友久	副会長を兼務
幹事	副部長	榎本紀子	
幹事		門田晴臣	会計監査
幹事		浅井美代子	
幹事		山崎えつ子	
幹事		橋本静子	

総務・地域ボランティア部

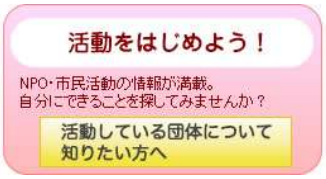
幹事	部長	関根信一	副会長を兼務
幹事	副部長	鈴木隆夫	書記を兼務
幹事	書記	古垣一美（写真なし）	
幹事	会計	塩野光高	
幹事	会計	浅井克己	
幹事		三木榮二	会長を兼務
幹事		菅原唱子	
幹事		角惠美子	

役員会の様子（月１で開催）

編集後記

そろそろ各班での活動が再開し出したようですね。班会だよりの記事待ってます！

今までの会報は、春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」のホームページでもご覧頂けます。右下の「活動をはじめよう！」



⇒春日部市ふれあい大学35期会⇒マイページ(家にMY)内の活動報告に会報一覧があります